

禮	首	壽	高	登	佛	大	龍	興	無	台			
口	内	山	泉	山	宿	内	田	田	田	指			
遊	新	雲	泉	泉	々	々	宝	義	義				
一	前	三	平	平	心	八	夫	義					
										六一			
										三			
										二六			
										一			
										廿			
										反			
										五			

伊國北人海防會大...

(伊國北人海防會大...)

盛夏の候。御起居いかゞでございます。
 小生、昨冬以來、東京市の郊外にあつて、勞働と讀書と求道の生活をつづけて参りましたが、今回先輩諸兄の御慈悲により、多年の宿志を果すべく、暫らく外遊することに決心致しました。
 就ては出發前、せひ御挨拶に伺ひたいと存じて居りましたが、期日切迫のためその機を得ず、不本意ながらこのまゝ御別れを致します。

御きげんよく御はたらきを祈ります。
 大正十二年八月

神 戸
 久 留 弘 三

財團...